

2007年3月20日
ダイキン工業株式会社

お客様情報を含む外付けハードディスクの紛失について

3月17日午前1時30分頃（3月16日深夜）、ダイキン工業株式会社（本社：大阪市、社長：岡野幸義）サービス本部大阪サービスステーションが保有していた、お客様のサービス情報が記録された外付けハードディスクを紛失いたしました。同ハードディスクの中に、過去、当社に空調機の修理を依頼されたお客様を特定できる個人データ895件が含まれております。個人データの内容は、氏名、電話番号、ご使用の空調機の機種・型式で（895件中5件は住所が入っております）、それ以外の情報は含まれておりません。

紛失した外付けハードディスクは、暗証番号等、簡単に情報が引き出せないような防御措置を施していなかったため、お客様の個人情報が悪用される可能性もございます。3月19日現在、お客様が実際に被害を受けられたという報告はありませんが、お心当たりのない修理・点検等のお電話には十分ご注意くださいようお願いいたします。

本件の発生によりお客様には、ご心配をおかけすることになりましたことをお詫び申し上げますとともに、個人情報保護のために社内管理ルールの強化・徹底を実行し、今後このような事態が二度と発生しないよう万全を期してまいります。

1. 概要

- 1) 発生日時：2007年3月17日(土) 午前1時30分頃
- 2) 発生場所：大阪市北区国分寺1-2-16 コンビニエンスストア前
- 3) 紛失機器：外付けハードディスク
- 4) 紛失データ：個人を特定できる情報 895件
- 5) これまでの経緯：

紛失した外付けハードディスクは、保有していた従業員が自宅で一部業務を行うために持ち出したもので、弊社サービス本部で保有している顧客情報データベースより抽出したものです。

17日(土)午前1時30分頃、同従業員が帰宅のためタクシーに乗り、途中、車内に同外付けハードディスクの入った本人鞆を置いたまま車を離れ（約5分）、戻った時には車が立ち去っておりました。同従業員は直ちに、110番通報し、最寄の警察署（都島警察署）に被害届を出しました。

- 6) 当該情報のお客様への対応：

紛失した情報に該当するお客様に対しては、お詫びと今後の対応等について、ダイレクトメール等で個別にご報告させていただきます。

また、3月21日(水)より、お客様からのお問い合わせへの専用対応窓口を開設いたします。

2. これまでの個人情報保護への取り組み

当社では、個人情報保護のために、2003年に全社的な基本方針を定め、社員教育を徹底しておりました。

業務等でやむを得ずデータを持ち出す場合、上司の許可を得たうえで、会社指定の暗号化パソコンもしくは暗号化USBメモリを使用することを社内ルールとし、その管理を図ってまいりましたが、徹底が不十分であったと反省しております。

3. 今回の事故への対応と再発防止策

今回の紛失事件を機に、次の改善策を行うことを決定し、順次、実行いたします。

① 不必要なファイルの削除徹底

- ・一斉点検を行い、分析用の修理顧客データについて、過去分を全て消去する。
- ・今後の分析用データからは個人情報を抹消する。

② 社内ルール遵守の再教育

社外持ち出しを会社指定の暗号化パソコンおよび暗号化USBメモリに制限、私有パソコンや記録媒体でのデータ取扱い禁止など、社内ルールの遵守徹底について再教育を実施する。

本件についてのお客様からのお問い合わせ先

フリーダイヤル **0120-331-564**

受付時間 午前9時～午後5時30分（土日祝日を除く）

2007年3月21日（水）よりダイキン工業内に設置

※3月21日は祝日ですが、上記フリーダイヤルで受付いたします

以上

ご参考

<ダイキン工業概要>

① 社名と本社住所：ダイキン工業株式会社

大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル

② 設立：昭和9年（1934）2月11日

③ 代表者：代表取締役社長兼COO 岡野 幸義

④ 従業員数： 単独： 6,674名（平成18年3月31日現在）

連結： 21,996名（平成18年3月31日現在）

⑤ 事業概要： ・空調機器・冷凍機器の製造販売

・フッ素化学製品の製造販売

・産業機械用油圧機器・装置、建機・車両用油圧機器 など

⑥ 売上高・利益（連結）： 売上高：7929億円 経常利益：687億円（平成18年3月期）

●報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 広報部長 芝 道雄

〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号（梅田センタービル）

TEL:06-6373-4348（ダイヤルイン）